



2025

高校生国際会議

名古屋国際中学校・高等学校は『高校生国際会議』を開催し、高校生が企業や国際機関の方々の助言を受けながら、グローバルな視点での課題解決や異文化理解を深める場を提供します。

テーマ

『情報社会をどう生きていくのか』

オールドメディアとニューメディア、ファクトチェックの必要性

私たちはメディアとともに生き、情報を選び取り、判断し、発信していくことが求められています。近年はネットメディアの影響力が拡大する一方、不確かな情報の拡散や海外からの介入といった課題も浮かび上がっています。SNSは自由を支える重要な存在であるからこそ、その適切な活用が不可欠です。本会議では、オールドメディアとニューメディアの意義や特色、そして私たちの向き合い方を考えます。

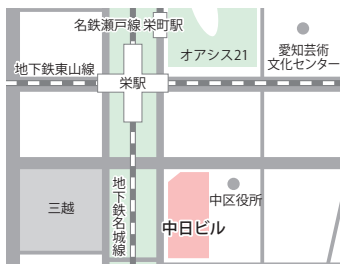
2025. 12.23 TUE

時間 13:00 - 16:00
12:30 開場

定員 100名
(申込先着)

場所 中日ホール&
カンファレンス
Room 1

名古屋市中区栄4-1-1
中日ビル 6F
(地下鉄栄駅から地下街で直結)



主催 名古屋国際中学校・高等学校
WWL カリキュラム開発拠点校

後援 株式会社 中日新聞社 / 在日フランス大使館(予定) / Le Monde(予定)



文部科学省はSociety5.0に向け、高校生に高度な学びを提供するWWL(ワールド・ワイド・ラーニング)拠点校を設置しています。名古屋国際中学校・高等学校は2022年に採択され、国際教育機関と連携して次代の中等教育を探究・実践しています。

SCHEDULE

13:00 開会

13:05 基調講演

『新聞報道の社会的役割と責任』

岩田 仲弘 氏

株式会社 中日新聞社 国際部 部長

『国際報道の歴史と意義(ミッション)』

Philippe Mesmer 氏

ル・モンド東京特派員

14:10 休憩・アイスブレイク

14:20 学生ディスカッション

15:50 講評

16:00 閉会



参加予定校

WWLカリキュラム開発拠点校・事業連携校 / スーパーグローバルハイスクール (SGH) ネットワーク参加校 / スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール (SELHi) 指定校 / 国際バカロレア (IB) 認定校・候補校・検討校

当日は上記のスケジュールに沿って、WWL拠点校および事業連携校の生徒・教職員が活動を行います。観覧予約いただいた皆様は、会場でオブザーバーとしてご参加いただけます。

観覧を
ご希望の
方は

右記QRコードから
お申込みください



お問い合わせはこちらから >>

